名古屋地理学会シンポジウム

元気な名古屋・愛知の秘密を探る

主催:名古屋地理学会 後援:財団法人名古屋都市センター

名古屋や愛知が元気だと言われて久しい。その元気の原動力は何か、また、この活力を持続性あるものとするための課題は何か、産学官それぞれの立場から元気な名古屋・愛知の秘密を探る。



日 時 平成18年10月14日(土) 13:00 ~ 16:40

場 所 名古屋都市センター 11階大研修室

(名古屋市中区金山町一丁目1番1号 金山南ビル内)

対 象 会員、一般

参加費 無料(事前申込の必要はありません。)



プログラム (敬称略)

主催者挨拶 名古屋地理学会会長 林 上(名古屋大学大学院教授)

講演 I 『愛知のものづくりを支える「合体型」工業集積-尾張と三河の連携・補完-』 渋井康弘(名城大学経済学部助教授)

講演Ⅱ 『中部のものづくりと外国企業との共生』

高橋俊樹(ジェトロ名古屋貿易情報センター前所長)

講演Ⅲ 『デンソーのものづくりを支えるひとづくり』

萩野幸一(㈱デンソー技研センター取締役社長・デンソー工業技術短期大学校校長)

講演IV 『ものづくり中部を支える名古屋港』

中山武彦(名古屋港利用促進協議会事務局次長)

パネル・ディスカッション 『元気な名古屋・愛知の秘密を探る』

コーディネータ 安積紀雄(名古屋産業大学教授)

パネリスト 上記講演者4名



問い合わせ先 名古屋地理学会事務局 名古屋大学地理学教室内(担当:高橋) Tel&Fax: 052-789-4743 Email: makoto-t@info.human.nagoya-u.ac.jp